



配水管から直接分岐を行う区画は、別途申請(加金)が必要です。
引込口径は給水工事申請前の打合せで決定すること。

親地にはメーターユニット+水栓1栓設けること。
各戸取り出しは、サドルにて分岐すること。
管網形成されているが温水対策の為、埋設深1.2mを標準とする。
全線 ロケータリングワイヤー
浸透防止スリーブ
管明示テープ
管明示シート を施工すること。

ドレーンの配管を側溝へ削り出し、排水用として設置するが、側溝蓋が開かない場所への配管は維持管理(水質を確認するときに水が汲めない等)が困難なため認めない。
末端位置及びドレーン位置に注意すること。
宅地10区画に対してHP 50は過大口径であり、50の延長が長く、管網形成されれば双方から水が流入し滞流水が発生することで、夏場に温水となりやすくなる。また、現在の住宅は、節水型の水栓が多く多量の使用水量を見込むことができないため、経済的かつ効果的に布設すること。
下水道管との離隔の確保が困難であるような設計図書に見受けられる。離隔の確保、将来的な掘削が困難な埋設位置は認めない。今後の維持管理を踏まえた埋設位置にすること。

凡 例	
	開発区域
	既設下水道管 (VUφ200)
	新設下水道管 (VUφ200)
	各戸取付管
	1号人孔
	既設上水道管
	新設給水管 (HPφ50)
	各戸引込管 (POφ20)
	新設仕切弁
	新設ドレーン

件名	仮称『植木町岩野建売分譲地』造成工事	図番	5
図名	給水消防水利計画平面図 污水排水施設計画平面図	縮尺	S=1:250
作成日	平成30年10月22日作成	承認	
事業者	熊本市北区植木町植木157番地7 有限会社 はしもと企画	担当	インデックス
設計	熊本市中央区保田窪一丁目1番33号 有限会社 地域開発設計社		2425